

## 平成 29 年度学校関係者評価

### 学校関係者評価 1

卒園した子どもたちを迎える小学校として、貴園の教育活動については平素から高い関心があり、今後も貴園との連携に努めていくにあたり、所感を以下に記させていただきます。

#### <教育理念・教育目標について>

21世紀を生きるこれからの子どもたちに必要な力を広い視野で考えられた教育理念が掲げられている。国際人、文化人、自然人という言葉もわかりやすく印象に残る表現である。

特に、教育目標を具現化した日本の伝統や文化を園内で体験できる活動や、自然の中での四季をたっぷり感じることでできる「森のようちえん」の体験活動の取り組みは、この時期の子どもたちにとって非常に価値ある経験であり、魅力がある。

何より園長様の子どもたちへの深い愛情と、現代社会の課題を見据えた上での未来への願いが、日々の園の営みに表れていることが素晴らしい。

#### <教育課程・カリキュラムについて>

子どもの発達段階に応じた各年代のカリキュラムが立てられており、それに基づいて、一人ひとりの子どもの状況を丁寧把握しながらそれぞれの活動の日案や週案が作成されている。また、一人ひとりの子どもの状況や発達の過程の様子を記録に残して、職員全体で情報共有し、誰が担任でも共通理解してみんなで子どもを育てているというきめ細かな配慮が顕著である。

#### <教員研修について>

教職員の資質の向上を目指して、園内研修はもちろんのこと園外研修にも積極的に教職員を派遣し、さらにそこで学んだことを全教職員が共有し、園の教育活動の活性化に役立てておられる。このように組織的に教職員研修を行い、全教職員の資質向上を図ることは、今後も重要である。

#### <保護者や地域・小学校との連携>

保護者が集まりやすい懇談会を工夫して企画する他、園だより等で保護者に啓発活動を行っている。また、保護者や時代のニーズを理解し、園活動の改善に努めておられる。園の活動が小学校での活動にどうつながっているかを、小学校と子どもの情報交換を行いながら連携し、園教育の活性化を図っておられる。孤立した家庭が増え、家庭の教育力の低下が問題になっている昨今である。そのような状況の中で、親子で遊べる場や親同士が悩みを共有できる場を提供するなど、地域の親子が憩える子育て支援事業を進め

ておられることも単に園内の教育にとどまらず、地域の子どもは地域で育てるという地域力にも貢献しているといえる。こうした貴園と連携してすばらしい子どもたちを育てることが地元小学校の責務であると考えている。

豊中市立上野小学校長

## 学校関係者評価 2

学校関係者評価にあたり、事前に平成 28 年度の自己評価が園のホームページ上に公開されている情報を頂き、事前に確認させて頂きつつ関係者が集まる場で、日々の教育活動に対するエビデンスの確認と教員による説明を実施して頂きました。

1. 今回、園の活動の大きなポイントとして平成 30 年度からの新指導要領「生きる力」について説明して頂きました。  
教員の皆様の研修への出席状況や情報共有の状況は日々の活動報告から新しい取り組みへの対応状況がよく伝わりましたし、日々の保護者への情報共有も参観日の講演会や園長先生の日々のお話など、この新しいカリキュラムに向けた活動であったことが、一保護者として大変理解しやすいものだったことが理解できました。
2. 教育理念と教育目標への取り組みとしましては、「自然と共生/共存」など森の幼稚園での日々の活動で伺い知ることができましたが、加えて教員の学年別カリキュラムやすべての行事に対する目標と狙い、それに向けての活動と週案、日案などの作成状況を確認し子供たちの日々の活動の支えには、私の想像よりも膨大な計画表などしっかりしたサポートと園の方針があることを、とてもよく確認することができました。  
週案、日案は個々の子供たちへの対応が教諭によって詳しく計画されていることを伺い知ることができました。
3. 昨今、地域と幼児教育の場の連携の難しさや、子育てをしながら仕事するお母さま方への対応に関しても、ママカフェ/プレイフルガーデンなどの取り組みで、教育の場以外の子育て支援の場としての活動にも力を入れていることがわかります。
4. 幼保小連絡協議会についても、ご説明してくださり小学校教育の予備機関ではなく幼児教育としての活動を正しく小学校教員にも伝え、連携されている説明は今後の教育への安心感にもつながりました。

上記のことを、今回の学校関係者評価という場で確認することができて、これまでの園の活動に深く納得することが多く、多くの自然災害が発生した今年の状況においてもこれだけの活動をして頂いたことに対して、園長先生を含む皆様に深い感謝を感じるとともに、今後の園の活動も安心させて頂いております。

(保護者)

### 学校関係者評価 3

この度は学校評価に携わらせて頂き、幼稚園の教育理念に基づき形成された教育目標から、日・月・年と取り組む計画が細やかに立てられ、一人ひとりの子供に『みんなの先生』という意識を強く持ち接する先生方の姿勢に深く感銘を受け、そして沢山の『思い』に触れる貴重な機会となりました。ありがとうございました。

#### 評価項目 1

平成30年度より改訂される幼稚園教育要領を元に園内研修を行い、全職員で内容に関する理解を図り、月に一度、学年間の連携を図ることができるよう取り組み状況を発表し合い意見交換ができる場を設け、積極性や意識を高められるような取り組みが行われていました。また、カリキュラムを元に週案・日案が作成され実施し、実施後話し合いや反省により取り組み過程の振り返り・課題解決を次の保育にいかし、PDCAサイクルを意識しながら改善に生かされていると思います。

今ある姿からの一歩前進を目標に、子供への指導をする。また、保護者と保育者がその課題の共通理解をし、子供とともに取り組めるようにという形が、過去からの膨大な保育前の朝礼、保育後の終礼、個人個人の日常の変化や学期ごとの成長記録、各先生方の細やかな日誌等の記録として残されており、こうした積み重ねが子供や保護者との信頼関係構築につながるのだと実感しました。

#### 評価項目 2

子供たちの育ちに応じ、気づき・興味や関心を引き出し、主体的な遊びが広がるよう保育者が子供達をよく観察し思いの把握に努め、子供自身が選択できる場面や環境作りに工夫に努められており、その一つが『○○新聞』としての張り出しでした。この新聞が沢山の人の目に触れることにより、子供たちの活動意識が高まり自分たちが写真を撮り記録するという次の段階へと繋がり、主体的に考え友達と協力しながら行動に移すという姿勢や活動に広がっていきました。この自分で考える力をつけ行動に移すという動きには、先生方の並々ならぬ努力と工夫によるものだと改めて感じ、また新教育要領における『幼児期の終わりまでに育って欲しい10の姿』にも繋がる取り組みになっていると思います。

#### 評価項目 3

先生方は立場や経験に応じて園内外の研修にも積極的に参加され、その成果と内容を全職員で共有することで自己の課題や今後自園が目指すべき教育を再確認し、常に教育環境の改善に取り組む姿勢となり、より良い保育の実施にご尽力いただいていると思います。

#### 評価項目 4

新年度の学年懇談会では、園の教育理念と共に年間目標等を保護者に伝え、園だより・学年だより・クラスだよりでは、今の子どもたちの具体的な様子を伝えていただき、また、保護者が園の教育・保育に参加できる機会を多く持てることにより、保護者が豊中文化幼稚園の保育の思いを理解し課題等を共有して、幼稚園と家庭が連携し同じ思いで協力し合いながら子育てができる取り組みになっていると思います。

保護者参加の行事に関しては、実施後アンケートを取り、今後への改善の取り組みをされていました。

#### 評価項目 5

月に2回開催される「ママカフェ」や「プレイフルガーデン」では、子育て相談の機会や子ども達の遊び場を提供することで、保護者への育児支援や、親・未就園児同士の交流の場となり、沢山の方が参加されていました。この取り組みにより、幼稚園が身近に感じられそして親しみのある場となることに結びつくと思います。また、小学校との連携を図る為、校長先生や教員を招き、小学校へ上がるまでの間の幼稚園を見ていただく機会を設け、小学校へ上がった子ども達の課題発見や対応策を見出す手立てとなり、地域の幼稚園としての役割、そして保幼小の連携にも努められていました。

豊中文化幼稚園では全職員での詳細な情報共有が徹底されており、子供達が楽しく安全な園生活を送ることができているのは、先生方の日々の努力のおかげで成り立っているのだと、強く感じました。

時代の移り変わりにより、子供を取り巻く環境そして教育内容が変化する中、変わらぬ『思い』を大切に、今後の豊中文化幼稚園の更なる発展を願っています。

(保護者)

#### 学校関係者評価4

幼稚園の教育理念、教育目標、本年度の重点的に取り組む目標、計画につきまして、数多くの資料をもとにお話を伺いました。先生方が教育目標に近づけるよう日々努力、実践され、きめ細やかに教育を行っていることを理解させて頂く貴重な機会となりました。

#### 評価項目 1

幼稚園の教育課程の編成と各学年のカリキュラム改善については、年間、月間、週間、一日単位でのカリキュラムや目標が決められており、実践、実践後の反省と課題、PDCAサイクルを意識されながら取り組まれております。そして、月に1度、園長先生・主任・

全職員による話し合いの場が設けられており、全職員で共通理解を図り、教育に役立てておられます。さらに、保護者とも課題の共有を図り、親子共に課題に取り組める環境作りをして頂いております。園と家庭とが同じ思いで、課題に取り組む事が出来ていると感じられます。

#### 評価項目 2

子供の主体性を大切にし、興味関心を引き出し、遊びが広がるよう子供自身が選択できる場面や環境作りを意識されております。それによって、子供たちが主体的に考え、友達と協力しながら行動に移すという姿が多く見られていたとのことから、新教育要領における『幼児期の終わりまでに育って欲しい10姿』に繋がる取り組みがなされているのだと思いました。

#### 評価項目 3

教職員の質の向上については、先生方の経験年数にあった研修会など数多くの研修に参加され、教職員の資質向上に努められております。更に、園での伝達研修を通して全職員で共有し、より良い保育が出来るよう努力されているのだと感じられました。

#### 評価項目 4

保護者との連携については、保護者と幼稚園が保育の思いを理解し、同じ思いで協力し合って子育てが出来るように、学年懇談会を通し、年間目標の説明が行われます。園だよりや学年だより、クラスだよりを通して今の子供たちの具体的な様子を伝えて頂いております。また、積極的に園の教育現場に参加出来る機会を作って下さり、保護者自身も幼稚園教育についての理解が深められる機会となっております。保護者参加の行事に関しては、アンケートがあり、常に改善にも取り組まれております。

#### 評価項目 5

地域の活動として、子育て相談の機会、地域の親子が憩えるよう「ママカフェ」「プレイフルガーデン」を定期的で開催されており、地域の方々との交流も大切にされております。

その他にも、幼保小連携に努められておられます。食物アレルギー対応についても、毎食の3段階チェックが徹底されており、安全な給食の提供に努められております。

先生方の創意工夫と日々の取り組み、努力によって、より良い保育の向上に努められていることを実感致しました。全職員の皆様に感謝の気持ちと、今後の豊中文化幼稚園の更なる発展と充実を期待しております。ありがとうございました。

(保護者)

## 学校関係者評価 5

この度は学校評価に参加させて頂きありがとうございました。

とよなか文化幼稚園の教育理念、教育目標・計画、幼稚園新教育要領への取り組み、先生方の熱意のこもった膨大な記録ファイルを交えての保育計画など具体的にお話を伺い、園を深く理解する貴重な時間となりました。

○本年度より改訂された幼稚園教育要領を全職員で内容を理解し、カリキュラムの改善に取り組まれています。

そのカリキュラムをもとに週案、日案を作成し、実践→反省→課題解決とよりよい保育ができるように、また、一人ひとりの子供にあった課題を考え、指導されており、保護者として安心しております。

○先生方は様々な研修に参加し、その資料や成果を園に持ち帰り、全職員で共有されており、常によりよい教育を目指しておられ、有難く思います。

○毎月園だより、学年だより、クラスだよりを発信し、子供達の毎月の課題や園の保育に対する思いを保護者と共有することで、同じ思いで子育てできていると思います。

○「ママカフェ」や「プレイフルガーデン」には多くの親子が参加されており、子育て相談の機会や子供たちの遊び場を提供することで、地域の同じ年齢の子供を持つ親子と交流の場になっております。

私も入園前に参加させていただいたことがありますが、情報交換したり大変有意義な時間となりました。

○小学校との関係を密にするため、小学校の先生をお招きし、園児を見ていただき、幼稚園の理解をしていただく機会を設けられました。

今回の学校評価を通し、全職員で情報の共有を徹底し、先生方が全員で子供達一人ひとりを見てくださり、陰では日々保育計画・実践・反省を繰り返され、熱意のこもった保育をされていることが実感でき、安心致しました。

今後もさらなる保育の良質改善ととよなか文化幼稚園の発展を期待しております。

(保護者)